



石橋 義雄 (高志会)

### 病院事業管理者の認識は

#### 市と一体で経営改善図る

**議員** 病院事業管理者は四月に就任したが、中央病院をどのように認識しているか。

**病院事業管理者** 昨年の十月から顧問という立場で当院を訪れており、市長初め病院長から医療体制、機能、これまでの経営健全化に係るさまざまな話を伺っています。このことから、まずは行政と一体となった取り組みを進め、市財政に負担をかけるまいよう、経営改善に努めます。

**議員** 医師確保に向けた、現在の状況は。  
**病院事業管理者** 東北大学を初めとする全ての関連大学や上十三医療圏、八戸医療圏の病院長への挨拶や情報交換をしました。その中で、当院の地域医療における役割、使命が確認できました。これまで、市長や病院長が進めてきた取り

組みを有効あるものにするため、全力を尽くします。

**議員** 良質な医師住宅

確保は、医師確保の二策である。PFIなどの手法により建設した住宅を、医師住宅として借り上げることで、経費も少ない上に、税収も見込めると考えるがどうか。  
**病院事務局長** この方法は、新築経費がかからない上、民間との協働などの観点からも有効と考えます。一方で長期借り上げの必要や、空室時の家賃保証なども発生すると考えています。既存の医師住宅の老朽化に伴う整備の必要性は認識しており、今後の動向を踏まえ、民間活力の活用について検討していきたいと考えています。

**議員** 六日町地区と六戸町を効率的に結ぶ道路の整備を。

**建設部長**

現在の国道4号六日町線は、広域幹線道路として活用されており、六日町地区で奥入瀬川を渡り、大きく迂回しています。これを奥入瀬川左岸沿いに延伸し、六戸町と連携し、県道八戸三沢線の睦橋付近に接続することにより、国道45号の補完路線として、利便性の向上と安全が確保されると考えています。今後、六戸町と協議を進めていきたいと考えています。



六日町地区から六戸町への道路整備を

※PFI：公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

## 全国市議会議長会表彰

去る5月22日に東京都で開催された、全国市議会議長会第89回定期総会において、4名の議員が表彰されました。今定例会の開会日に、議長から表彰状が伝達されるとともに、市政発展の功労者として市長から表彰状が授与されました。



在職10年以上 桜田 博幸 議員



在職15年以上 赤石 継美 議員



在職30年以上 特別表彰  
杉山 道夫 議員 沢目 正俊 議員